



第536号 令和5年3月1日  
発行所 京都市学校医会  
京都市中京区間之町通竹屋町下ル  
楠町601-1 こどもみらい館2階  
TEL (075) 256-0351  
FAX (075) 241-3568  
発行人 杉本英造

## 近畿医師会連合学校医研究協議会に参加して

会長 杉本英造

近畿医師会連合学校医研究協議会（2月19日（日）神戸ポートピアホテル）が開催され、参加しましたので報告します。

研究発表：（抄録は学校医会事務局にありますのでお問い合わせください）

1. 「医療的ケア児の学校と医療の連携」  
滋賀県医師会 熊田知浩
2. 「奈良市側彎症検診の現状について モアレとスコリオマップとの比較検討」  
奈良県医師会 田中幸博
3. 「中学三年生におけるヘリコバクター・ピロリの抗体保有率と陽性判定した生徒の除菌」  
和歌山県医師会 垣本哲宏
4. 「京都市学校医会における新型コロナウイルス感染症対応について～学校健診と抗原定性検査～」  
京都府医師会 杉本英造
5. 「大阪市における運動器検診の実態と課題（令和元年度・2年度）」 大阪府医師会 宮崎 浩
6. 「姫路市肥満児2次検診にみる新型コロナウィルス感染症の影響と課題」

兵庫県医師会 忍頂寺毅史  
講演：「学校健診を性教育の機会に～脱衣問題から考える」

兵庫県立尼崎総合医療センター 産婦人科部長、  
NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご  
代表理事 田口奈緒先生

文部科学省は子どもを性犯罪、性暴力の被害者、加害者、傍観者にならないため「いのちの安全教育」を推進。その教材に「自分だけの大事なところ」として就学前から、からだの性的部分（水着で隠れる所・他の人に見せたり見られたくない）プライベートゾーンを扱っている。プライバシー配慮として  
You Tube：[ Consent for kids（日本語版）] 動画

が紹介され参照ください（このまま検索可）

内科健診における上半身脱衣の意義・目的を理解することが必要で、兵庫県の学校保健委員会において内科健診を性教育の機会にできないか？健診の目的と服を脱ぐ必要性とともに、「プライベートゾーン」「性の多様性」等を学校・家庭へ情報提供するプログラムを作成。兵庫県医師会のアンケートを通じ、学校健診での脱衣トラブル事例のヒアリング、養護教諭から意見収集した。学校健診の目的と実際を学校医が解説した動画を作成し、動画を視聴した群としていない群での評価を行う予定。我々学校医は学校で性教育を受けていない世代で、不慣れなことが多く、人権を基盤に、性についてポジティブなイメージを育てるため国際セクシャリティ教育ガイダンスがあります。①関係性②価値観、権利、文化、セクシャリティ③ジェンダーの理解④暴力と安全確保⑤健康と幸福のためのスキル⑥人間のからだと発達⑦セクシュアリティと性的行動の項目があり、健康と福祉を促進し、人権とジェンダー平等を尊重し、子どもや若者が健康で安全で生産的な生活を送ることを目的としています。子どもは低→中→高学年に進むにつれて肉体的にも精神的にも変化していきます。脱衣問題についてもコンセンサス（意見の一致、同意）までのプロセスを大事にして、学校健診として診ることの意味をていねいに説明していく必要があります。

講演後、健診における脱衣問題について、質疑応答が多くあり、検診結果通知に「要受診：十分な検診を行うことができませんでした。整形外科専門医の診察を受けられることをお勧めします」記載を検討しておられるところもあり、京都市学校医会も教育委員会と今後も協議して参りたいと考えています。

## 心臓病相談事業は令和5年度から工場保健会で行います

京都市学校医会 心臓・スポーツ班 林 鐘 声

昭和54年4月から稚松小学校（六条院小学校）で始めた心臓病相談事業は、京都市教育委員会からの委託事業のさきがけとなったものです。医療的処置が必要になる事例のあることから、学際研究所付属病院（現在、がくさい病院）が昭和61年に設立されたのを機に場所を病院に移したことで、この事業は保険診療で行うことになりました。

対象者は、京都府医師会学校医部会心臓検診事業の管理指導区分に疑問を持っていたり、どこまで運動してよいかを迷っていたり、或いは胸痛や動悸などの症状が学校で出たことを心配するなどの京都市立小中高校に在籍する児童生徒です。予約は児童生徒や保護者が直接に申し込むことはできませんが、相談を受けた医者が学校に指示したり、保護者が医者から指示を受けたことを学校に伝えれば、予約を取ることができます。予約当日は学校医会の心臓・スポーツ班に属する担当医（現在は清澤、早野、林）のうちの1人が出務し、心エコー検査やトレッドミル運動負荷心電図検査などを行った上で、その結果を同席する本人、保護者、養護教諭（教員）に説明することを通して、学校現場で遭遇する問題にきめ細かく指導対応してきました。全国にはない貴重な取り組みです。

事業報告書は京都市学校医会誌に掲載しています。参考として平成28年度と令和2年度の報告書の概要を示すと、平成28年度、がくさい病院を訪れたのは31名、うち京都市立学校の児童生徒は、新規受診者10名、経過検診者18名の28名でした。令和2年度の受診者は26名、うち京都市立学校の児童生徒は、新規受診者15名、経過検診者6名の21名でした。対象者の保険診療の窓口支払い分は、京都市学校医会が負担することから、経済困窮者の受診機会を与えることにも寄与してきました。稀には無保険の対象者にも対応してきました。また、報告書に示しているように、学校心臓検診の三次医療機関として心臓

外来の役目も果たし、対象とならない私立学校、府立学校の児童生徒や市立学校の経過検診者の診療も行ってきました。

がくさい病院はこの事業をスポーツ医科学事業として府医師会に申請し、出務の人件費（医師、事務員、検査技師、看護師）、通信費、消耗品費や光熱水費などを経費として計上していましたが、令和4年になって、府医師会はこの事業を府医師会の事業とは認めず令和5年度からは支出しないと決定しました。そのため、経費の分担について、がくさい病院と相談しましたが、最終通知は経費の全額をこれからは京都市（学校医会）が支払うべきという残念なものでした。36年間、大文字駅伝の選手の心臓検診も含めて、いろいろとご協力ご尽力いただき、児童生徒の側に立って私たちが活動できたのも、がくさい病院ならばこそその気持ちは強かったものの、私たちにとっては、極めて厳しいものになりました。そこで、心臓外来を行っていて、今まで通りに相談者の対応が可能であり、心エコーとトレッドミル運動負荷心電図検査が同日に行える施設として工場保健会に白羽の矢を立て交渉してきました。学校医会としては、対象者がいない日の心臓外来の際には医師出務費は負担しない、いる際は出務費の一部を負担するなど条件にした結果、2月中旬に正式契約に至り、4月から工場保健会で行うことになりました。

報告の最後に、先生方のご協力を改めてお願いします。対象となる児童生徒を診たり保護者から相談があれば、養護教諭に伝えて下さい。あるいは保護者に養護教諭に伝えるよう指示して下さい。養護教諭は教育委員会に通知し、教育委員会は工場保健会に心臓相談の予約を取ります。本人、保護者と担当医に加えて教員が一緒になって安心安全な学校生活の注意点などを相談するまたとない機会になります。この事業を大いに活用して下さい。

## 第一回京(みやこ)キッズRUN

高倉小学校医 安野 哲也

日時 令和5年2月12日(日)

出務 杉本英造 安野哲也

傷病記録 骨折 2名(ひだり橈骨 ひだり5指)

打撲・擦過創 1名 過換気 1名

大文字駅伝の代替大会として、今年から始まったイベントです。初めての大会でしたが、大勢の関係者のご尽力で大きなトラブルなく成功裏に終わりました。けが人が出たことは残念ですが、幸いみなすでに登校ができていようで、安堵しました。早く傷が癒えることを願うばかりです。

当日は、冬将軍が野暮用で有給休暇をとったような、寒中にボンと現れた暖かい日でした。空はさすがに低い冬空で太陽の光も霞み、滲んでいましたが、スタート地点の白い体操服の背中を明るく照らして、午前9時30分、記念すべき号砲が鳴りました。

ここから15時30分まで時速20Kmの戦いが繰り広げられました。どの顔も真剣で、輝くアンツーカーのトラックを全力で駆け抜けていきました。きっと彼らは野生の人間なのでしょう。優劣を決するためだけに、全身全霊で競い、レースが終わるとルールを守って列に並びます。敗者は勝者をねたまず、勝

者は敗者をさげすまず、悔いるとすれば己が力と運、じつに清々しい戦いを見せてもらいました。野生の人間は、戦い競いはするけれど、そこに諍いはありません。我々大人のように権謀術数の限りを尽くすような戦い方はしないでしょ。戦争を始めるのはいつだってイデオロギーに飼いならされた人間です。

子どもたちもまた野生のままにいることはできず、人にもまれ世間にもまれ成長していきます。その過程で戦い、競わねばならない場面も出てきます。どうか自分の考えをしっかりと育て、強いとは何か、優しいとは何かを考える力を身に着けて、信ずるイデオロギーも身に着けて、それでもそういったものに自分が飼いならされない大人になってください。

納得のいく成績を残せた子どもたち、おめでとう。納得がいかなかった子どもたち、キッズRUNは終わったけれど、よく戦った君たちには明日があります。上を向きましょう。

最後に、この大会を成功させた主催者の皆様、スタッフの皆様に感謝と慰労の意を表します。

---

## 京都市学校医会中京西支部会

中京西支部長 谷 口 浩 也

新型コロナウイルス第8波の終息の気配が見えてきた2月25日(土)、「京料理木乃婦」さんと、中京西支部会(参加者11名)を行いました。前回は平成30年に実施していたので、コロナ禍もあったため、かれこれ5年ぶりの開催となりました。

会の最初に北野中学校医で前学校医会会長の林鐘声先生の講演研修があり、運動器検診導入の効果についてレクチャーしていただきました。脊柱側弯症や、隠れていた四肢の疾患が多く見つかった一方、専門医受診率の向上が今後の課題である、などの指摘がありました。

上半身脱衣での健診についても話題になりました。学校健診の現場での盗撮事件など、あってはならない由々しき問題のために、上半身脱衣が必須な

のかどうか、医学的な見地からではなく、マスコミで興味本位にとりあげられることが多くなっているようです。文部科学省監修の“児童生徒等への健康診断マニュアル”には、“脊柱視触診には上半身を裸にして背面より観察することが大切”との記載があり、この方針は現在でも何ら変更がないことが文部科学省に確認済みとのことでした。プライバシーの問題を配慮することはもちろんですが、学校健診不要論までが一部の有識者から発言されることがあるようで、このような現状は大きな問題であるという点で、皆一致しました。

その後はゴルフの話題、地区医師会の話題、健康問題、ワインの話題など、雑多な話題で盛り上がり、あっという間に楽しい時間は過ぎ、やはり人と

人とのコミュニケーションはリアルワールドなればこそ、との思いを強く致しました。

最後に次回の支部会は、ぜひ中京東支部と合同でにぎやかに行おうではないか、との話になりました。中京東支部の先生方は是非ともよろしく願いたいし

ます。

なお、今回の支部会の案内FAX送付に際して不手際があり、一部の先生にご迷惑をおかけしましたことを、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

## 第 10 回 常任理事会

令和 5 年 3 月 4 日 於 事務局

**出席者** 杉本会長、井本・山内副会長、安野専務理事、大久保・川勝・中嶋・西村・守上各常任理事、嶋眼科学学校医会理事、林議長、東道監事

**会長挨拶**

**<報告事項>**

1. 色覚相談 2/7 1名、2/14 2名、2/21 1名
2. 心臓病相談事業について協議 2/8  
於：京都工場保健会 林
3. 精神衛生研究会 2/9
4. 京キッズRUN 2/12  
於：たけびしスタジアム京都 杉本・安野
5. 第71回近医連学校研究協議会総会 2/19  
於：神戸ポートピアホテル 杉本・林
6. 京都市学校薬剤師会創立70周年記念式典 2/25 於：京都ブライトンホテル 杉本・林、奥村顧問 来賓として出席
7. 中京西部支部会 2/25 於：木乃婦 杉本・林
8. その他

**<協議事項>**

1. 大阪府医師会から運動器検診について
2. 4月から子宮頸がんの9価ワクチンが定期接種化について（周知方法等）  
啓蒙は行うが研修会はしない。4価ワクチンを打っていても、9価ワクチンは接種可
3. 総会資料について
4. その他

**<関連学会・各種協議>**

1. 色覚相談 3/7、3/14 各2名
2. ワンポイント相談 3/8 14:00～ 1名  
杉本、有井先生
3. 精神衛生研究会 3/9 14:00～
4. 京都府医師会新任学校医研修会 3/16 14:00～ 於：WEB 講師 杉本
5. 京都市学校医会新任校医研修会 3/23 14:00～ 於：こどもみらい館4階 講師 杉本・井本・山内、松波先生
6. 第11回常任理事会 4/1 14:00～ 於：事務局
7. 全理事会 4/6 14:00～ 於：事務局
8. 精神衛生研究会 4/13 14:00～
9. 令和5年度京都市学校医会総会 4/15 16:00～ 於：ホテルオークラ京都
10. その他 三師会、養護教育研究会、校園長会、市教委との懇談会を催したい

### ○○○ 令和5年度 京都市学校医会総会 ご案内 ○○○

(京都府医師会指定学校医1単位取得)

期 日 令和5年4月15日(土)

場 所 ホテルオークラ京都 (中京区河原町御池 TEL 211 - 5111)

1. 総会 午後4時より

2. 講演会 午後5時より

講師 指物師 川本 光春 様 演題 『指物師としての材木との出会い』

3. 懇親会 午後6時より 会費 10,000円(当日受付にて)

キャンセルに関して：2日前以降もしくは無断キャンセルにつきましては会費のご負担をお願いいたします。

お申込みは**3月31日(金)**までに、往復葉書(2月中旬に送付済み)でのご返信、または学校医会事務局(TEL 075-256-0351)までご連絡ください。